

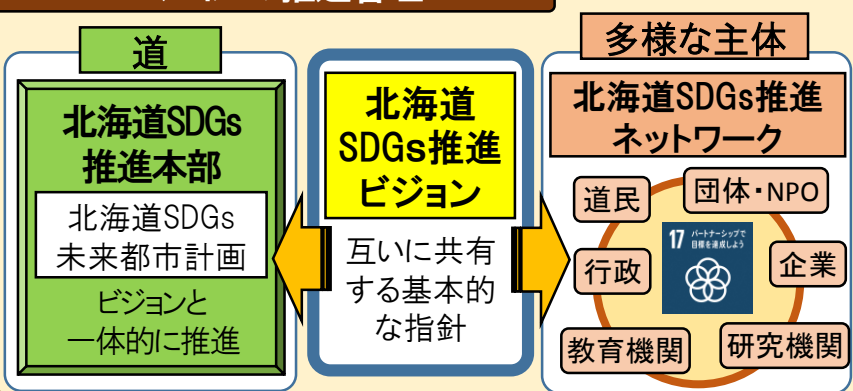


令和元年度におけるSDGsの推進状況（概要）

令和2年(2020年)3月 総合政策部政策局計画推進課

北海道SDGs推進ビジョンの推進状況

ビジョンの推進管理



毎年度、ビジョンに掲げる指標の進捗状況はもとより、多様な主体による取組状況を一体的に管理

ホームページ等で推進状況を広く公表するなど、各主体間で共有し、それぞれの取組へ反映

令和元年度の主な取組

全道でのセミナー開催

全道域に取組を広げるため、カードゲームなど参加者の理解促進を目的としたセミナーやSDGsに取り組む方の交流・意見交換を目的としたセミナーを全道14カ所で開催、延べ668人が参加



指標の進捗状況

- ・すでに達成しているものを含み、全体的には順調に推移
- ・いくつかの指標には課題あり

【目標値を達成している主な指標】

- 新エネルギー導入量(発電分野) 129%
- 農業生産額 119%
- 広域連携に取り組む地域数 100%

【課題のある主な指標】

- 北海道福祉人材センターの支援による介護職就業者数 65.3%
- 漁業生産額 72.4%
- 緊急輸送道路上等の橋梁の耐震化率(道道) 78.4%

※数字は目標値を基準とした達成率

多様な主体の取組状況

ビジョンの優先課題に沿い、道内でSDGsを推進する企業・団体・大学などの取組状況を取りまとめ

障がい当事者講師の会 すぶりんく(札幌市)



障がい者理解やノーマライゼーションの社会の実現を目指し、様々な障がいのある講師の方がリレー形式でお話をする「スピーチマラソン」を実施。また、障がい当事者の講師活動や勉強会、会報の発行等の取組を実施。

SDGs未来都市計画の進捗評価

【国の有識者からの主な評価】

- ・適切な指標の設定やネットワークを中核とする連携等を評価
- ・指標の進捗状況の原因を考察し、必要な対策等の検討に期待
- ・SDGs条例や町民会議など実効的な体制づくりにも期待

取組事例集の作成

これからSDGsに取り組む方々の参考となるよう、SDGsを推進する企業や団体等の取組事例集を作成



引き続き、多様な主体と連携・協働しながら、ビジョンのめざす姿「世界の中で輝きつづける北海道」に向けた取組を推進